

ダムの最大の問題点は下流の安全の面に  
上流が犠牲となって、家屋移転などを強いられる事  
しかし近年のダムの場合水没地域の家屋移転には  
ほとんど完了している。あとは実際にダムを造る  
だけ。  
今更止むを得ないにすぐの投資が無駄に  
行なうダム建設を頼らるものである

## 意見282

### 「川辺川ダム事業に関する県民の意見」について

僕は、二十一歳になる会社員です。

昔の洪水のことや、ダムの難しいことはよく分かりません。

でも、父からダムの話を聞くようになり少し関心を持つようになりました。

子供の頃は、父に連れられ兄弟や友達と川辺川で良く遊びました。

水は冷たく、澄んで、きれいでした。

いつまでも、変わらずにいたらいいなと思いました。

その川にダムを造るか、造らないかで多くの人が話し合ってきたことを父から聞きました。 川の水が汚れるとか自然が壊れるなどと聞き、遊んでいた川が汚れるならダムなんか造らない方がいいと思いました。

父は、ダムの賛成派でしたが、そういうと「おまえはおまえの考え方でよか」といいました。 自分で考えて善し悪しを決めることが大事だとも言いました。

それから何年かたつうちに、自分なりに五木村をみたり、色々話を耳にすると、ダムを造ることが悪いことだと思えなくなっていました。

それは、五木村の人達が移転されたり、球磨村の人達が水害にあったり、相良村の田畠が水没するのをこの目で見たからです。

若い僕が、一人前のことと言うのはおこがましいのですが、命の大切さは何者にも換えられないと思います。

大変な決断だと思いますが、人々が安心して暮らせるところにするためにダムの建設をお願いしたいと思います。

意見283

私は球子に住んで五十三年、球子川沿いで生活  
してます。市房ダムの役割を見ても来年一ヶ月。

ダムは、治水、利水と非常に必要で構造物  
ではないかと思ふ。

又、以前、農業、生活必要な事業だと思ふ。

九月、下流で様子を見表があると聞いてしまった  
人が、球子の今後を心からお願いします。

## 意見284

文書等による県民の意見の募集に投稿します。

川辺川ダム建設推進の立場で投稿しました。

文書を書くのはあまり得意ではありませんが投稿しました。

実家は農業をしています。農業は水が必要です。最近テレビでよく見るのが

川や湖が干上がっている光景です。畑ももちろん干上がっています。

日本でもそのうちああいうことが起こるのかなあと思うと不安になります。

実家は農業だけで生計を立てているのでそれこそ生活に直接関わってきます。

上球磨の方では市房ダムがあるので少々の水の貯えがあります。

しかし、川辺川流域の方ではそれがありません。

ぜひ川辺川にもダムを作っていただき水を貯えてもらいたいと思います。

よろしくお願いします。

## 意見285

ダムを造つて下さい。ダムが水瓶の役割になると思うからです。これだけ世界のあちこちで異常気象が起こっているニュースを聞くと、ここ球磨郡もいつ大干ばつが起るのではないかと思います。チベットからのスーパー高気圧で晴天が続き、大干ばつが起これば農作物、家畜、人間の命までも脅かされるのは冗談などではなく本当に起こり得ると真剣に思います。

食料自給率が低く輸入に頼っている我が国ですが、農業で生計を立てるのは難しいと親戚からよく聞きます。安定した水の供給があることは農業をする上では最低限の条件です。大干ばつから水が無くなれば田畠は荒れ、農業では生活していくしからと田舎を離れていく若者が増えるでしょう。そうなれば地域は死んでしまいます。そんなことは夢物語だと笑っていられない状況が現実に迫っていると私は真剣に思います。

# 「川辺川ダム事業に関する県民の意見募集」御中

意見286

私は以前からダム建設に賛成です。先日、神戸で起きた川の氾濫によって尊い命が奪われましたが、上流からの大雨があつという間に下流に流れ氾濫した映像を見て、本当にこんなことがあるのだろうかと映像を疑ってしまいました。しかし、私たちの地域にある川辺川もこのようなことが起こり得るかもしれないと思うと同時に、慣れ親しんだ川辺川へ子どもを連れて遊びに行くのは止めようと恐ろしくなりました。

ダム建設を賛成する理由は、ダムが建設され河川の整備が進めば子ども達が安心して遊べる場所もできるのではないかと期待しているからです。山もあり、川もあり自然豊かな土地であっても、ある程度人の手によって整備されたところでないと心配で子どもを連れていくません。想定外の事が起こる今、安心して子どもを育てるためにもダムは必要になっていると思います。

## 意見287

### 川辺川ダムについての意見

私は、人吉で飲食店を営んでいますが、このごろの球磨川の増水には不安を感じます。もし、洪水で市内が水浸しになつたら、完全に復旧するのに数年はかかるでしょう。

私のような小さな店は、長い間営業できないと生活が出来なくなりますし、被災すれば復旧再開する費用がいります。

その間、観光客の足は遠のき、客足が戻るまでにどれくらいかかるのでしょうか、当然、地元のお客さんも減るでしょう。

想像もしたくありません。

今年は、人吉の青井阿蘇神社が重要文化財、国宝に指定され、参拝、見学者が増えているという明るいニュースがありました。

またひとつ、人吉の観光の目玉ができたようです、でも大洪水にあえばこんな観光資源も失われてしまいます。

どうぞ、川辺川ダムを造り安心して暮らせる人吉にして下さい。

知事の決断に期待致します。

川辺川ダム事業に関する意見書

川辺川ダム建設決定から数十年という月日が流れましたが、川辺川ダム建設に対する賛成派、反対派の意見がいろいろ飛び交っており、なかなか実現に至らないというのが現状かと思いますが、これまでの道路建設、橋梁建設、トンネル建設等、様々な建設事業が行われてきており、今更、川辺川ダム建設事業中止という事になれば、それこそ税金の無駄遣いになりかねないと思います。

また、これまで様々な議論が行われてきた事だと思いますが、熊本県に建設予定のダムについて東京都で議論したり、他県在住の方々が反対したりと熊本県外での活動が見受けられており、ダム水没予定地の五木村の事を考えると疑問が生じます。

五木村民の方々も、先祖代々受け継いできた土地を離れるのは苦渋の決断だったと思いますし、これまでの建設事業で五木村から他町村へ移住した方々もいらっしゃることから、川辺川ダム建設は是非とも行うべき事業だと思います。

しかしながら、環境問題の関係も実際あると思います。

川辺川ダム建設に伴う生態系の影響、水質への影響等いろいろな調査が必要だと思いますし、自然環境保護の面から考えますと、ダム建設反対派の意見も分かります。

しかし、近年の温暖化の影響で台風上陸の増加、集中豪雨の増加等で下流域の生命、財産を守る為にも、是非川辺川ダムを建設するべきだと思います。

雨期になると、河川増水で決壊した橋や倒壊した家屋をテレビ番組で見かけることが少なくなくなりました。

これまでの経緯からいきますとまだまだ様々な議論が必要だと思いますが、有識者の方々の意見等を踏まえ国、県には五木村、球磨川下流域の町に対し、十分な安全を保障して頂きたいと思います。

漸	漸	漸	、	い	
漸	の	五	林	流	ま 川
漸	決	木	の	城	す 通
漸	村	荒	住	。	川
五	12	民	水	民	又 を 川
木	報	の	も	の	見 通
を	11	方	同	方	水 て 川
作	る	も	立	た	の い タ
リ	当	一	ち	さ	汚 て ふ
、	12	人	保	を	漏 、 12
先	モ	12	水	不	可 最 フ
室	、	か	力	安	同 近 11
防	早	四	才	に	立 護 て
止	期	分	落	な	ち 岸
12	12	ウ	ち	う	雨 の
紅	川	一	て	れ	が 機
の	通	程	い	て	障 傷
3	川	度	3	11	3 が
ペ	少	12	難	3	と 同
き	く	な	12	と	水 立
向	走	る	思	思	位 フ
て	早	と	わ	11	オ て
大	期	11	れ	ま	急 11
11	着	う	ま	す	12 う
ま	工	そ	す	。	上 機
す	い	の	。	オ	リ 12
。	、	苦		リ	火

討	生	私
議	川	の
す	辺	自
る	川	宅
の	の	は
は	洪	、
お	水	相
か	に	良
し	よ	村
い	う	に
と	洪	住
潮	水	む
谷	か	三
県	ら	十
政	、	五
の	命	歳
時	、	の
か	財	男
ら	産	性
疑	を	で
	守	す
	の	。
	義	
	牲	
	者	
	も	
	、	
	と	
	思	
討	六	動
議	人	を
す	で	何
る	は	回
の	な	と
は	く	な
お	ダ	く
か	ム	、
し	反	住
い	対	人
と	派	の
潮	の	避
谷	人	難
県	は	、
政	、	家
の	洪	具
時	水	、
か	に	疊
ら	よ	、
疑	る	電
	る	化
	死	製
	者	品
	は	の
	、	移
討	よ	の
議	く	時
す	、	期
る	ダ	に
の	ム	は
は	反	、
お	対	床
か	派	下
し	の	浸
い	人	水
と	は	す
潮	、	る
谷	洪	家
県	水	も
政	か	あ
の	ら	り
時	命	、
か	財	梅
ら	産	雨
疑	を	、
	守	消
	の	防
	義	活
	牲	
	者	
	も	
	、	
	と	
	思	

20×20

20 × 20

。食料自給率の低下が話題になる昨今、自給率を上げるためにも農業が元気にならなければならぬ。その農業にとって水はなくてはならないもの。水なくて農業振興なんてありえない。その水を広範囲にわたって安定的に、しかも低成本で将来的にも供給できるものは、ダム以外には考之らんまい。

。ダムがあつてもなくとも洪水はおこる。治水対策としての現実的ひとつめにどうして、ダムがあつた方が良いと思う。人の工事掘削や土砂の除去を行い河川改良を実施していくのがよい。地球温暖化防止ということからも、自然のクリーンなエネルギーとして、水力発電を事業のひとつに入れてもらいたい。もうひとつ、ダムの堤が計画工事の周辺に生息している日本ザルの餌代けでもレア ひとつ観光資源として利用できるものか。

## 意見292

### 川辺川ダム事業に関する意見書

私の親戚は川辺川沿いの集落に住んでいます。親戚の人は大雨が降るたびに洪水が起きないか心配しております。そんな大きな洪水は来ないはずという人がいるが、そう思いたい気持ちは分かるが、思うだけで安全にはならない。

私も大きな災害は来ないといいし、大きな洪水が来ても大丈夫ならいいけども、そういう希望的な観測や、楽観的な評価により危機管理意識を低下させて、取り返しのつかない大被害にならないか心配しております。

意見293

近年局地的豪雨によって被害が生じており、ダムが  
出来る事にて、下流域での災害事故等が防げ又、  
住民の人達が、安心して住みやすい環境を作てやる  
のが、政府の仕事ではないか。  
災害が起きてからは遅いと思う。

川辺川ダム事業に関して意見を発表できる最後のチャンスですので意見を述べさせていただきます。

私はダム建設に賛成の立場です。現在地球規模で異常事態であると思います。特に異常気象はどこにでも起こりえる問題です。今、球磨川・川辺川流域で今までにない大雨が降つたらまず人吉市は色々な面でかなりのダメージ(損失)を受けるのではないかでしょうか。観光客に対しても十分な接客もできなくなると思います。また、観光客も安心して宿泊できないのではないかですか。また、異常な渇水状況も考えられるのではないかでしょうか。球磨川下りやラフティングも出来なくなるほどの渇水も起こるのではないかと心配です。そのような心配もダムが出来れば洪水も止められ、川の流量も安定させる事が出来安心できると私は思います。

そういう意味で私はダム建設に賛成します。

ダムを必ず作ってください。

知事お願いします。

## 意見295

### 川辺川ダム事業に関する県民の意見の募集

川辺川ダム事業について私は賛成です。

川辺川ダムについて一刻の猶予もなく建設してください。

人吉球磨の住民が安心して生活できるようにダムを出来るだけ早く着工してください。

環境問題が取沙汰されていますが、住民が安心して暮らせる環境作りの方が大切ではありませんか。

国・県・市町村が一体となって私たちの生活の安全を保障していただくためにもダムの早期着工を望みます。

ダムによる観光資源の開発等色々な工夫をすることによって人吉球磨の新たな産業が生まれるのではないか。

とにかく「ダム建設」というご判断を希望します。

## 意見296

私は、ダム推進派を応援するために、人吉会場に行きました。私が考えているのと同じように、「地域の安全のためにダムが必要なのだ」と必死に訴えてくれました。知事にもその思いが伝わったと思います。私は昔人間です。反対派の発表会に臨む姿勢は納得がいかず、腹立たしいです。まず、発表は5分にも関わらず、その場で思いついた事をなんの脈絡も無くだらだらとしゃべる。あげくの果ては知事は当選するために中立を装っていたとまで言いましたね。

知事を馬鹿にしに来たのですか？この発表会はダムに関するただけではなかったのですか？あの人们は、自分の政治的考え方を川辺問題に引っかけて発表したいが為に応募したのですか？しかし推進の方々は、下手ながら発表のルールと知事への敬意は最低限皆守っていたと思います。

長年に渡り意見討論会が開催されてきました。私は正直疲れました。しかしこの機会が最後と思い私は応援しました。私は建設業に従事し、生活をしております。災害復旧又は、河川増水の見回り、ポンプアップ、雪の除去 危険と隣り合わせで頑張っております。ダムが出来れば危険な仕事も減り、又、球磨川流域の生命と財産も守れます。ダムは昔からある話です。

40年前と今とでは違うとだれか主張しましたが、その方は40年前どう思っていたのですか、真剣に考えていましたのですか？

私は40年前も今もダムによる安全確保が一番良いと思っています。知事、何とぞダム着工の英断をお願いします。

川辺川ダム事業に関して、私の推進の意見を述べたいと思います。

私は球磨郡内に住んでいる兼業農家です。

私がなぜダムが必要かと申しますと、まず一つ目は洪水のたびに、消防で出動要請が掛かり自分のことは後回しにしなくてはならないことです。自分勝手な意見かもしれませんがあくまで私にとってはかなり深刻な問題です。仕事ができないからです。

二つ目は、農家を続けていく上で必要不可欠なのは水です。よその国の大干ばつのニュースを見るたびにここは大丈夫だろうかと心配です。ダムは治水の計画と聞いていますが、ぜひ水がめとしての役割をもったダムももう一度検討していただきたいと思います。水がないと農業は成り立ちません。

三つ目は、洪水が起きると家が浸水します。テレビや冷蔵庫などの高価な電化製品が使えなくなり、今の不況な状態では買い換えるのも大変です。家計に大打撃です。ぜひ洪水調整ができるダムを作ってください。

以上の点から私は知事に早くダムを作ってもらいたいと強く思います。

ありがとうございました。

私は今、建設が計画され川辺川ダムの下流側  
相良村四浦晴山に実家を持ち、地元の建設業に勤務して13  
40代後半、男性です。

私は小学生の頃、建設予定地・野原にはよく遊びに行ったり  
ものです。予定地付近には、ダム反対の立看板が何枚も並んで  
子供心に、「ここにダムが出来るとどうなるか」と思って、小学校の  
先生からも、「P-4式で高さ100m」と聞かれ、うか一昔え一。  
必ず近い将来出来ると信じて、早く30年あれば「過ぎた。

「多目的ダム」治水・利水・発電等がまとまると思つた。20~30代頃  
地元の消防団に所属して幾度となく異常出水もあり出動し  
災害の様子を実際に見て大変だったと記憶にあります。  
利水に関しては、相良村といふ土地柄、高原台地へ、かんがい  
用水は是非必要となる。今もその水を待ち望んでいます。豊富  
な方がたくさんいらっしゃいます。

四浦に実家はありますけど、当時の建設省により砂防ダムや  
河川の整備、道路が広げられ、安心して暮せる場所も提供  
していただき、地元に住む者として感謝しております。

そして、自ら建設業界に身を置き、川辺川ダム開通の工事、従事して  
地元に住んでいらっしゃるのも、公共事業ありますでは、ないでしょうか?

今後、若手、遊んで、清流川辺川の姿を少しでも変える事なく、

早期着工して下流域に住む、人吉・球磨、八代の住民に  
安心と安全を提供していただき様お願いいたします。

選挙、よろしくお願いします。議長によると、その流れは変わると

思います。今まで、ダム廃止の流れを是非「かばしま県政で  
変えて、いただきた」と切望いたします。

# 川辺川ダム事業に関する県民の意見募集

意見299

川辺川ダムに関する意見の募集についてまずこのような場をお作り頂いた  
知事に深く感謝申し上げます。

私は球磨郡に住んでいます。私は知人の勧めで前知事が行っていた住民  
討論集会に参加したことがあります。しかし、討論集会でのさまざまな意見を  
聞いていても『これで結論ができるのだろうか』と不安に思っていました。それか  
ら幾度となく討論集会は繰り返されその度に参加しましたが、結局前知事の  
決断はなく意味の全くないものとなりました。8年という無駄な時間が過ぎただ  
けなのです。ですから知事には大変失礼ですが期待をしております。

私はダム建設には賛成です。なぜなら、洪水対策として一番最適であると思  
っているからです。最近は局地的に豪雨が襲い掛かってきます。もし川辺川上  
流で局地的豪雨が発生すれば、下流では鉄砲水のおそれがあると思います。  
下流では上流の天気ははっきりわかりません。そのような時にダムが上流に  
できればその分下流でのリスクはかなり減らされるのではないかと思います。  
私は学者ではありませんので詳しい説明はできませんが、とにかく、流域の  
安全はダムによって保障されるのだと確信しています。また、治水だけではな  
く多目的に利用できるダム作りをお願いしたいと思っています。

人吉球磨のためにも流域に住む住民の生命・財産を守るためにもダムの建設  
を決断していただきますようよろしくお願ひします。

ダムは是非造って下さい。

お水ってとっても大事ですよ。

五木村の山々からの“湧水”は最高においしいと思います。

川辺川ダムが出来るなら、治水目的ばかりでなく、多目的ダムを目指して下さい。

長い間、この球磨地方では“水がれ”がありません。

これは、「市房ダムのお陰だと、とても感謝しています」とお年寄りや先輩諸兄から聞きました。

随分前になりますが、ある農家のご夫妻で、お神酒・お米・塩を持参し、ダムにかけていらした姿がとっても目に焼きついています。

ダムの計画が始まった頃、私の兄が「その内、高速道路が出来るだろうから、治水ばかりではなく、ダムの水を高速道路に沿わせて、他市町村への上水道の源としても利用できるよね」と語ってくれた事がありました。

又、昭和39年頃の事でした。

東京からいらした表千家のお茶の先生が、帰省されるホームの上で一升瓶を2本風呂敷に包んで下げているので、「その水は、何ですか」

とお尋ねしましたら「お茶をたてるのに、東京の水ではとっても駄目だからこの様にして持つて帰つてお稽古するのよ」とのお話でした。何をするにも水は大切です。

やはり、昭和30年代以降に上球磨・中球磨地区かけて南部利水工事が長年に亘り完成されて後、多良木・岡原・上村・錦へと球磨川から南側はすばらしい田畠が出来、農家を潤した事でしょうか。

そして、戦後苦労して開拓してこられた清水開拓団のお陰で、今日現在すばらしい稻が育つ“地”になったのです。

子孫に水を残さなければなりません。

水は、必要です

ダムを是非造ってください。